

以下のルールに則り、燃料配分し給油シールへ記入して申請してください。
申請確認および燃料代の支払いが完了していないと給油はできません。

各クラスの燃料量と義務給油回数

タンク容量+4回以上の給油の合計が各クラスの規定燃料量になるように配分する。

1回の給油量は3ℓ以上、20ℓ以下の整数とすること。

サクセスフューエルを2022年8月の10時間耐久における各クラス1～3位に適用

クラス	GP1-N	GP1-T	GP2-F	GP2	GP3-F	GP3	GP4	GP5
燃料量	63ℓ	67ℓ	60ℓ	53ℓ	63ℓ	58ℓ	51ℓ	56ℓ
義務給油回数	4回							

(配分例) GP-1-N 燃料タンク 30ℓ 車両の場合

タンク容量+5回の給油合計が63ℓになるように配分した例。

タンク容量	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	TOTAL
30ℓ	7ℓ	7ℓ	7ℓ	7ℓ	5ℓ	63ℓ

(スタート時満タン)

- ◎スタート前の給油（タンク容量分）は、スタート進行前に持ち込み燃料またはガソリンスタンドで給油してください。事前に支払う燃料代はスタート後の給油分です。
- ◎給油回をパスすることはできません。（1回目をパスして2回目の給油、ということとはできない）
- ◎競技中に給油量の変更はできません。
「10ℓ給油しようとして8ℓしか入らなかった」といった場合なども残りを次回へ持ち越しはできない。
- ◎給油ルートの入り口は競技終了の1時間前（15：00）に閉鎖されます。
入り口閉鎖前すでにルートに進入していた車両は通常通り給油可能。
- ◎給油できなかった分は競技終了後、ガソリンスタンドに給油シールを持ち込み自車両や携行缶などに給油して下さい。（対応は17：30まで。現金による返金はありません）

【携行缶、持ち込み燃料について】

- ・不正防止および火災防止のため、ピット内への燃料および携行缶の持ち込みは厳禁とします。
空の携行缶も持ち込み禁止。
- ・携行缶には「ゼッケン番号・チーム名・担当者電話番号」を記入し、必ずガソリンスタンド横の燃料缶保管庫に置いてください。
※撤収時に忘れて帰らないようご注意ください！
イベント終了後引き取り手のない携行缶は処分させていただきます。
- ・持ち込み燃料を車両に給油する場合は指定場所（Bパドックのガソリンスタンド付近）で作業してください。
指定場所以外での給油作業は禁止します。
- ・ピット内で携行缶が発見された場合や指定場所以外で給油作業を行っていた場合は、重大なペナルティとなりますのでご注意ください。
- ★灯油などを持ち込む場合、灯油缶に「灯油」とはっきり缶に記載し、Aパドックもしくは競技車両以外の車両内に保管してください。

*状況によりスタッフが確認にうかがうことがあります

競技中はスタッフが随時ピット内を巡回しております。

万が一、不正が発覚した場合は何らかのペナルティが課せられますので、くれぐれも不正のないようご協力をお願いいたします。

給油内容の申請および燃料代支払手順

①受付で記入済みの給油シールを渡す

※あらかじめ給油配分をご記入の上、窓口へお越しください。

②申請確認の検印を受ける

※受付で記入内容を確認の上、正しい場合のみ確認済みの検印を与えます。

※記入ミス（あるいは記入ミスとみなされる記入）と判断される場合は、再記入をお願いすることがありますのであらかじめご了承ください。

③申請確認の検印を受けたらガソリンスタンドで規定の料金を支払う

※申請確認印がないとガソリン料金の支払には応じてもらえません。

必ず②を済ませてからガソリンスタンドへ行って下さい。

注) 支払いは「現金」のみです。クレジットカードは利用できません。

つり銭のないように準備してください。（ウェブサイトで価格をお知らせします）

④「確認」「領収」の検印を受けたのち、給油シールの上半分を車両の給油口付近に貼り付ける

※競技中に給油シールが剥がれてしまった場合は賞典外扱いとなるので、剥がれないようにしっかりと貼って下さい。（特にワックスや撥水剤などで磨き過ぎた車体は要注意です）

※シールの上からクリアテープ等を貼らないで下さい。

◎申請確認欄に検印がないとガソリンスタンド窓口での支払はできません。

◎領収印欄に検印がないと給油はできません。

給油シール記入時のご注意

- ・必ず規定給油回数以上で申請してください。
- ・油性ペンを使用し、読みやすい文字で記入してください。
- ・書き直し、訂正は厳禁です。給油量を書き間違えないように充分ご注意ください。
- ・確認時にスタッフが書き直し、訂正と判断した場合は再発行を受けてください。

給油シール見本 ※実物とは多少異なる場合があります

料金を支払うと【領収済】の検印が受けられます

記入した給油量が正しいと【確認済】の検印が受けられます。

スタート時は満タン

タンク容量+各回給油量の合計が規定燃料量になる

GP-1-N タンク容量 30ℓ の記入例

★タンク容量+ 4回以上の給油合計が各クラスの規定燃料量になるように配分します。

★1回の給油量は3ℓ以上、20ℓ以下の整数とします。

※記入例では燃料量(63ℓ)からタンク容量30ℓを引いた残り33ℓを5回に配分しています。

車体に貼付けるのはシールの上半分です。下半分は控えとして手元に残しておいて下さい。